



校報 南都田

ホームページでは、「校報 南都田」をカラーでご覧いただけます

令和7年9月3日

第6号

発行者：校長 佐藤 斉

奥州市立南都田小学校

Tel 46-3130 FAX 46-2937

学校HP [南都田小学校](#)

目標に向かってコツコツと！



8月22日(金), 2学期始業式を行いました。2学期に頑張る力をたくさん蓄え、たくましくなった子どもたちの元気な姿が揃いました。

各教室での発表などから、子どもたちが『す・い・か・わ・り』をしっかりと実践し、安全で楽しい夏休みを過ごしてきたことが伺えました。ご家庭・地域での見守り、ありがとうございました。

始業式では以下のようなこととお話し、『目標に向かってコツコツと努力し続ける』南都田っ子になるために、全校のみんなでがんばっていこう、ということを確認合いました。

(略)・・・さて、今日から2学期です。2学期には、学習、行事等、たくさんの活動があります。みなさんが、これまでに身に付けてきた力をどのように発揮するのか、今からとても楽しみです。

その力を存分に発揮するためには、自分なりの目標をしっかりと持つことが大切です。そして、その目標に向かって努力し続けてほしいと思います。

そのことについて、夏休み中に、印象に残った言葉があります。それは、野球のイチロー選手がアメリカの「野球殿堂」入りを果たした式典でのスピーチです。

イチローさんは、「子どもの頃からの夢は、プロ野球選手になることでした。小学校6年生の時にはそのことを作文にも書きました。今、もしその作文を書き直せるなら、「夢」という言葉ではなく「目標」という言葉を使うでしょう。夢は必ずしも現実的ではありませんが、目標は、どうすれば到達できるかを深く考えれば、実現可能なものです。」さらに、「小さなことを常にやり続ければ、不可能なことはありません。」と話されました。

スピーチを聞き、目標を決め、コツコツと積み重ねやり続けることの大切さをあらためて感じました。

校長先生も、結果よりも、目標に向かって、まず行動を起こすこと、そして、挑戦し続けることが大切だと思っています。そんな挑戦し続けるみなさんを、南都田小学校の先生たちは、2学期も全力で応援します。

一人一人、心と体のスイッチをしっかりと入れて、「あんしん・あんぜん・ありがとう」で、2学期85日間、自分の目標に向かって、コツコツと、そして、友達と力を合わせて頑張っていきましょう。

2学期もよろしくお願いいたします。

夏休み作品展 ～夏休みのがんばり～

8月26日(火)～28日(木)まで「夏休み作品展」を開催しました。自由研究作品、工作、絵日記など、長い休みにじっくりと取り組んだ素敵な作品が並び、南都田っ子による南都田美術館ができました。



南都田っ子の体力は？



5～6月に実施した体力・運動能力調査の結果（全国比100以上の学年の数）

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び
男子	4	5	0	1
女子	3	3	1	2
	20mシャトルラン	50m走	立幅跳び	ボール投げ
男子	3	0	0	3
女子	3	1	1	4

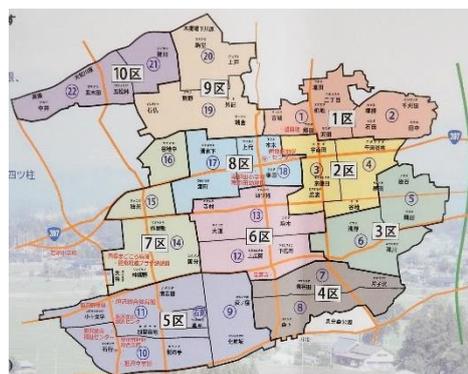
全校的には「長座体前屈」「反復横跳び」「50m走」「立幅跳び」の値が低く、身体の柔軟系、俊敏系、瞬発系に改善すべき課題があるという結果となりました。

その他、学年ごとの課題も含め、結果を真摯に受け止め、改善に向けて取り組んでまいります（授業・業間運動・なわとび等）。家庭でも、日常的に身体を動かす機会の確保について、ご協力をお願いします。

地区懇談会開催

8月28日(木)29日(金)の2日間(18:30～19:30)、南都田小学校PTAが主催する「地区懇談会」が南都田小学校を会場に開催されました。都鳥地区、柳田地区、南下幅地区、荻ノ窪地区の地区毎の懇談会です。

懇談には、教職員をはじめ、保護者・区長・民生委員・主任児童委員の皆様が参席されました。安全や安心、取り巻く環境、家庭・地域での教育等、子ども達の今後の健やかな成長のための交流を深めることができました。



【話題になった主な内容】

- ・ 情報機器等の活用について
(タブレットの活用状況はどうか。家庭での情報機器の使用ルール of 状況はどうか。大人のスマホ等の使用の仕方を見直す必要があるのではないか。メディアから離れる機会の確保。等)
- ・ 地区における登下校時注意が必要な危険箇所について
(草の生長による見通しの悪いところ。村上木工所近くのカーブが危ない。熊出没への対応について。等)
- ・ 登校班登校の様子について
(車通りの多い場所の道程だが立派であること。登校班から離れて歩いていることがあること。挨拶の仕方に差があること。等)
- ・ 夏休み中の子ども会行事について
(構成人数の減少による困難さのこと。地域の行事へ参加するなど工夫していること。等)
- ・ その他の話題
(今と昔の遊び方に違いがあり、近所で遊んでいる声をなかなか聞かない。暑さで睡眠の質が下がっているのではないか。地域における子ども達との交流の在り方について。等)